

# POLARITY THERAPY SCHOOL OF JAPAN

## RPPコースカリキュラム



科目	時間数	日数	内容	受講費用
クレニオセイクラル2	24	3	静止点(スティルポイント)、静寂(スティルネス)の理解と体験、横断筋膜と体組織の理解、顔骨の理解	66,000円 (22,000円/day)
クレニオセイクラル3	24	3	フォール ボディ アンワインディング(全身を使っての心身の外傷、感情と意識のブロックの解放)	66,000円 (22,000円/day)
栄養学とクレンジ	28	4	エレメントのバランスを図る食事の理解、体質・気性・慢性症状の相互関係の理解、Dr. Stoneの提唱するライフフードと浄化食の実践	88,000円 (22,000円/day)
ポラリティエクササイズ&セルフメンテナンス	21	3	エレメントの活性と鎮静、エクササイズの実践と指導方法、健康を持続させる身体と意識作り	49,500円 (22,000円/day)
スパイナル・バランシング	14	2	脊柱の調律法、脊柱に付随する筋肉と脊椎の解放、脊柱に付随する神経回路とウルトラソニックコアのエネルギー的な浄化法	44,000円 (22,000円/day)
ナーバスシステム・バランシング	21	3	自律神経系の調律法、クライアントの神経状態の触診と評価方法、Dr. Stoneの奥義である会陰部へのアプローチ	66,000円 (22,000円/day)
五芒星/六芒星	35	5	聖なる幾何学エネルギーパターンの理解と調整テクニック、五芒星と内臓・リンパ系・身体の構造との関係の理解、六芒星と骨格構造・姿勢との関係の理解	110,000円 (22,000円/day)
アドバンスドコミュニケーション	28	4	セラピューティックな環境保持、ヒーリングプロセスのための安全なスペースの保持と距離感の取り方、ライフプロセスのカウンセリングガイド法	88,000円 (22,000円/day)
アドバンスドエレメント	35	5	それぞれのエレメントに存在する5つのエレメント(25エレメント)のコンビネーションの理解、エレメントのクリニカルな適用法、ボディワークと評価法の洗練	110,000円 (22,000円/day)
ビジネスマネージメント及びプロモーション	30	15	ヘルスケア専門職としてビジネスを構築し、持続するために必要なスキルの習得	14回/88,000円
心のケアのプロフェッショナル倫理	14	7	心のケアも同時に行うセラピストとしてのプロフェッショナル倫理(2h/回 オンラインクラス)	7回:66,000円
ポラリティセオリー	12	4	Dr.ストーンの拡張された生命循環のエネルギー原理、エネルギーモデルの理解。ポラリティセラピー総括(1.5h/回 オンラインクラス)	5回:46,200円
プラクティカム1 プロセスオリエンテーション	21	3	クリニカルにセッションを構築する方法、ポラリティプロセスの理解と触診	66,000円 (22,000円/day)

科目	時間数	日数	内容	受講費用
プラクティカム2 アセスメント	21	3	エナジェティック解剖学と脈診を用いてセッションを構築する方法	66,000円 (22,000円/day)
プラクティカム3 スキルズインテグレーション	21	3	すべてのセオリーと手技の統合、客観的に自分のセッションを評価	66,000円 (22,000円/day)
生理・病理	36	12	病理発生の仕組みと生理機能の理解 (3h/回 オンライン)	99,000円 (※1) (8,250円/day)
アナトミー& エナジェティックボディワーク2	42	6	主要なシステム(系)、内臓、体組織の正常な機能と位置の基礎理解、身体の微細なエネルギー的無線解剖的構造の把握	132,000円 (22,000円/day)
クリニカル スーパービジョン	24	3	セッションで生じた質問への質疑応答	66,000円 (22,000円/day)
スーパービジョン	9	6	セッションで生じた質問への質疑応答 (オンライン)	APP資格保持者は無料
パーソナルエクスペリエンス	30	—	個人の人生におけるポラリティプロセスを30ケースレポートする	—
選択科目	50	—	様々なヒーリングモダリティを学び、多面的に健康観、死生観、を構築しながら、エデュケーターとしての要素も育む	—
リシーブセッション/ ギビングセッション	80	—	RPP、RPP、RPEなどから5回セッションを受ける。 家族などの身内、練習生以外の人にセッションを行いケースを書く	—
学習時間			620時間(対面・オンライン) 免除(※2)後：542時間(対面・オンライン)	
受講費				受講費総額：1,382,700円 ・科目別支払い可 ・別途教材費(※1) ・科目免除後の受講費(※2)

## ■RPP資格取得条件

- ・ APP/JAPP資格取得者であること
- ・ RPP、JRPP、RPEプラクティショナーからのリシーブセッション10回
- ・ 70件のケーススタディレポートの提出
- ・ 30件の個人的なポラリティプロセスの記録
- ・ 50時間の選択科目

### ※1 教材費について

書籍・アプリ・材料費など別途必要になる場合があります。その場合は事前にご案内いたします。

### ※2 科目免除について

国家資格保持者（理学療法士、柔道整復師、鍼灸師）、専門的なボディワークを学ばれた方（ロルフィング、オステオパシー）はアナトミー&エナジェティックボディワークが免除される場合があります。コース入学前に資格証のコピーをご提出の上、ご相談ください。科目免除が認められた場合の受講費用は総額が変わるため個別対応いたします。

